

編集後記

●東日本大震災から5年が経過しようとしています。5年という期間を一括りに片づけてしまうことは容易ですが、それぞれの立場において複雑な振り返りがあることでしょう。言うまでもなく、5年は1つの過程に過ぎず、復興への道のりはこれからも続きます。あの日の振り返りが、これからの備えにつながることを願いつつ、今なお現地で被災者支援に奔走する保健師に敬意を表し、本特集をお届けします。(和田)

●この項を書いている数日前、スキーバスが道路から落ちて乗員・乗客15名が死亡した事故が起きた。直接的には運転手の未熟な運転技術が原因のようだが、さらにはそういう運転手に頼らざるをえない人手不足も原因であったようだ。東日本大震災での原子力発電所の事故も、それらを制御する人間の技術への過信、そして何より危険に対する意識の欠如が招いた人災だった。自然も機械も正直である。杜撰な備えの隙について事故は起こる。(杉之尾)

特集

コホート研究と保健師活動

コホートの研究はどのような役に立っているのか

わが国のコホート研究の意義 岡村智教／桑原和代

多目的コホート研究(JPHC スタディ)の成果と保健所の役割

津金昌一郎／澤田典絵

コホート研究に関する保健所の取り組み

小林良清／安藤直子

NIPPON DATA 80/90/2010 からの成果と展望

三浦克之

エコチル調査の意義と子育て支援

愛知ユニットセンターの取り組みを中心に 上島通浩ほか

結核のコホート検討会と保健師の服薬支援 永田容子

「久山町研究」と地域住民の健康づくり

疫学研究から保健活動、そしてまちづくり 角森輝美

PHOTO

養父市によるフレイル予防教室「毎日元気にクラス」の取り組み

連載

聞き書き 保健師ものがたり[特別区編] 木村哲也

統括保健師の日々 濱野芳江

現場の疑問に答える 地域づくり型保健活動 Q&A 岩永俊博

ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

保健師ジャーナル 第72巻3号 2016年3月10日発行(毎月1回10日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan

1部定価:本体1,400円+税

2016年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版:本体14,280円+税, 冊子+電子版/個人:本体17,280円+税,

冊子+電子版/共有:本体19,440円+税, 電子版/個人:本体14,280円+税, 電子版/共有:本体16,440円+税

販売部:☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室:☎(03)3817-5774 ☒hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当:和田/杉之尾/伊藤

Twitter http://www.twitter.com/hokenshiJ Facebook http://www.facebook.com/hokenshiJ

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。